

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム胡桃(くるみ)

目標達成計画

作成日: 令和3年3月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	今後、入居者様への看取り支援を進める上で、看取りに関するマニュアルが不十分だった。看取り期を迎えた入居者の介護においても引き続きその方の自己決定と自立支援を支えることができるように支援に努める必要あり。	終末期にも職員で情報、状態を共有し落ち着いて対応できるようになる。	職員全体が周知、共有できるよう看取りに関するマニュアルの整備を行う。 終末期において、その方らしい生活を送ることができるように支援を行っていく。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。